

第134回 日商簿記検定試験 1級 一原価計算一 解説

模範解答・予想配点・解説等は、学校法人高橋学園が独自の見解によって作成しており、検定試験実施機関における本試験の解答並びに出題の意図を保証するものではありません。なお、予告なしにその内容を変更する場合がございます。ご理解いただいたうえで、ご利用ください。

問1、問2 [資料]より既存設備と新設備についてキャッシュ・フローを作る。

★既存設備(単位：万円)

	現時点	1年度末	2年度末	3年度末	4年度末	5年度末
①	3,000	2,880	2,880	2,760	2,700	
【流入額】	②	280	280	280	280	280
【流出額】	③	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800

①：資料3より流入額の計算 → 5,000万円×(100%-40%)

②：減価償却費のタックス・シールド → 4,900万円÷7年×40%

③：資料2より稼働費(流出額の計算) → 3,000万円×(100%-40%)

\*各年度も同様に

★新設備導入(単位：万円)

	現時点	1年度末	2年度末	3年度末	4年度末	5年度末
		②	200			
		④	3,060	2,934	2,940	2,820
【流入額】	①	3,000	⑤	544	544	544
【流出額】	③	6,800	⑥	1,740	1,740	1,740
						60

①②：設備売却額①と設備売却こともなう節約額②

(借方) 流入額 3,000 ① (貸方) 設備 4,900  
減価償却累計額 1,400 設備売却損 500

設備売却損 500万円×40%②

③：資料1より設備投資額

④、⑤、⑥：既存設備の計算と同様に計算

問3

年度初め 6,800万円-3,000万円=3,800万円

1年度末 3,800万円-(200+3,060+544-1,740)万円=1,736万円

2年度末  $\frac{1,736 \text{ 万円}}{(2,934+544-1,740) \text{ 万円}} = 0.998849\dots$

以上より、1.998849...年となる。問題に指示がないため、解答は適当なところで四捨五入。

問4

普通株	割合	×	利率	×	タックス・シールド*	=	11.7%
長期借入金	10%	×	5%	×	(100%-40%)	=	0.3%
							12.0%

問5 解答参照